

**JASDAQ**

令和3年1月29日

各 位

会 社 名 株式会社環境管理センター
代表者名 代表取締役社長 水落 憲吾
(JASDAQ・コード4657)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

令和3年6月期(令和2年7月1日~令和3年6月30日)の業績について、令和2年8月14日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について**(1) 令和3年6月期 通期連結業績予想の修正(令和2年7月1日~令和3年6月30日)**

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	4,180	170	160	110	23円52銭
今回修正予想(B)	4,300	250	240	170	36円34銭
増減額(B-A)	120	80	80	60	—
増減率(%)	2.9	47.1	50.0	54.5	—
(ご参考)前期連結実績	4,261	227	200	152	32円64銭

(2) 修正の理由

令和3年6月期 通期連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症が経済活動に与える影響などを考慮し、連結売上高4,180百万円、経常利益160百万円と保守的に想定しておりましたが、第二四半期連結累計期間において土壌調査やコンサルタント等の受注が好調に推移し、前期受注残物件の売上も順調に推移していることから、通期の連結業績予想を上方修正いたします。

当社は単に環境の調査・分析業務を行うのではなく、お客様の環境コンシェルジュとして、課題の解決まで寄り添った営業活動を進めるとともに、成長エンジンとなる国の政策コンサルや開発に係るアセスメント等のコンサル、アスベスト、受託試験、環境対策工事に注力しておりますが、コロナ禍においても順調に受注を伸ばすとともに、利益率の改善につながっております。

その結果、売上高は前回予想比120百万円増の4,300百万円となる見込みです。営業利益は同80百万円増の250百万円、経常利益は同80百万円増の240百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同60百万円増の170百万円を見込んでおります。

以 上

問合せ先 管理本部長 浜島直人
電 話 042-673-0501(直通)

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の多様な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。